

心に残るぬくもりのある広報誌

JA八戸

Palja

ぱるじや



2025.10 No. 199

特集

第1回 支店運営委員会



名久井農業高校との連携活動



稲刈り

Contents

- 米初検査 全量1等スタート
- 名久井農業高校との連携活動
- 常勤役員・女性理事と女性部との意見交換会
- 令和7年度農業機械・自動車展示会開催のお知らせ etc.



米初検査 全量1等スタート

當農經濟部は9月8日、三戸當農センター雀館倉庫で令和7年産米の初検査を行い、検査員28人が参加しました。

金澤幹雄當農經濟担当常務は「くれぐれも事故のないように、体調に気を付け、仲間意識をもって、適正検査をお願いします」とあいさつしました。

検査では三戸地区の生産者が出荷した「はれわたり」42袋(1袋30kg入り)を農産物検査員が検査。整粒歩合や水分量、形質などを検査項目に沿って厳密に行い、1等米の基準を満たしているとして、全量が1等米に格付けされ、順調なスタートを切りました。



▲ 検査の様子

J A農産物検査員鑑定協議大会団体の部 最優秀賞受賞



7月1日に県農協会館で第10回青森県JA農産物検査員鑑定協議大会が行われ、JA八戸は団体の部で最優秀賞に輝きました。9月8日に三戸當農センター雀館倉庫で、代表して八戸當農センターの中村一城センター長と五戸當農センターの豊川正人係長の2人へ若林政秀組合長が賞状と盾を手渡しました。



▲ 最優秀賞を受賞したJA八戸

鑑定協議大会は、各JAの検査員が用意された鑑定試料を品目ごとに等級と銘柄を鑑定する技能確認会の鑑定結果をもとに、検査員の平均点が最も高いJAを最優秀JAとしています。

米穀畜産課の北山秀一課長は「3年ぶりに5回目の最優秀賞を獲得できてうれしく思います。日頃の鑑定会の成果が発揮できたと思います」と話しました。

10月号

ぱるじや もくじ

米初検査 全量1等スタート	20	19	19	18	18	17	17	17	16	16	13	12	10	9	8	7	6	4	3	3	2	2
J A農産物検査員鑑定協議大会																						
団体の部 最優秀賞受賞																						
地域ふれあい活動																						
新人職員の職場体験																						
特集																						
第1回 支店運営委員会																						
名久井農業高校との連携活動																						
常勤役員・女性理事と女性部との意見交換会																						
トピックス																						
J Aバンクからのお知らせ																						
株式会社ぱるじやサービスからのお知らせ																						
共済推進課からのお知らせ																						
常農情報																						
栽培インフォメーション																						
J Aカレンダー																						
「家の光」11月号のご紹介																						
南郷地区年金友の会つどい																						
「家の光の集い」のご案内																						
理事会だより																						
J Aのすがた																						
東北農政局青森県拠点からのお知らせ																						
J A八戸での陸奥八仙の取扱いについて																						
クロスワード																						
皆様のお声																						
情報掲示板																						
令和7年度																						

地域ふれあい活動

階上支店

ビアガーデンビール片手に笑顔

階上支店は9月13日、是川公民館でビアガーデンを行い、組合員や地域住民34人が参加しました。



百目木憲一支店運営委員長は「皆さんのが主役です。ぜひ楽しんでいてください」とあいさつしました。下沢隆幸理事が「幼いときに思っていた、農協に貢献したいという気持ちを果たすときがきました。理事として、地域の為にがんばってまいりますので、よろしくお願いします」と乾杯の音頭をとり、ビアガーデンがスタート。



あいにくの天気となりましたが、会場内ではビール片手に、オードブル、巻きずしや焼き鳥などを囲みました。さらに、百目木支店運営委員長、向井理事、下沢理事より日本酒を提供いただき、ビアガーデンに花を添えました。

参加者は「久しぶりに会う方が多く、楽しく会話ができました。来年もぜひ参加したい」と笑顔を浮かべました。



選果作業の際、色ムラや小さな傷を見分けるのが難しく、傷はどの程度までが出荷できるのか、迷ってしまうことがあります。アドバイスをいただき、徐々にコツをつかむことができました。



選果機に乗って運ばれてくるトマトを、色や傷の状態に注意して選別、箱詰めを行いました。

9月20日、三戸営農センターで入組2年目と1年目の職員2人が職場体験として、トマトの選果、箱詰め作業を行いました。それぞれの持ち場に流れてくるトマトを、色や傷の状態に注意して選別、箱詰めを行いました。

感想

●下長支店



宮崎和貴
(入組2年目)

JJAでは、入組して1年目から4年目の職員を対象に、他部署の業務を体験し部門間連携を深めていくことを目的に、他部署の知識を学んでいく姿を紹介していきます。

9月20日、三戸営農センターで入組2年目と1年目の職員2人が職場体験として、トマトの選果、箱詰め作業を行いました。それぞれの持ち場に流れてくるトマトを、色や傷の状態に注意して選別、箱詰めを行いました。

●購買課



府川和史
(入組1年目)

選果機に乗って運ばれてくる普段見ないトマトの姿に面白さを感じ、可愛くも思えたので楽しかったです。

箱にぎゅうぎゅうに詰めるので潰れないか心配ではじめこそ手間取りましたが、あとになつてくると次第に慣れてきて、規格の異なる箱詰めも速くできるようになります。

新人職員の職場体験



第1回 支店運営委員会

J-Aでは、7月11日、14日から16日の4日間、全9会場で支店運営委員会を開催しました。

今回、支店運営委員会で以下の6案件について説明しました。

① 令和6年度決算報告について

①Q 固定資産処分について、旧市川いちご集出荷施設は建物だけの

②Q 令和7年度事業計画について
処分だが、土地は入っていないのか。

①A 土地は借地の為入れていません。

④ 地域ふれあい活動について

⑤ 支店事業推進・行事予定について

⑥ その他

で出されたご意見・ご要望とそれ

らに対する回答をご紹介いたします。
(一部抜粋)

② 令和7年度事業計画について

①Q 決算報告は黒字だが、施設

③ 第6次中期3カ年計画の設定について

①Q 重点施策の安定的な人材確保とはどういうことか。

①A 定年等の退職者数に対して、採用数が足りないので、マイナビ等で採用確保に取り組んでいます。

④ 地域ふれあい活動について

②Q 固定資産の処分はどうやって業者に頼んでいるのか。

②A 今のところ業者に頼んでおりませんが、今後不動産業者に頼んでいきたいです。

①Q 支店運営委員会は毎年今頃の開催となっているか。もっと早く開催できないか。

①A 検討させていただきます。

のトイレが和式で、特に加工施設で不便を感じている。洋式にする計画はないのか。

①A 要望として繋ぎます。



▲ 階上支店

5 支店事業推進・行事予定について

①A 要望として検討していく
ます。

①Q アグリマイティー資金の年齢制限はあるのか。

①A 年齢の制限はありません。
ただし、年齢によって連帯債務者又は連帯保証人を必要とします。

②Q やすらぎホールは安置所だけとしての利用も可能か。

②A 安置所だけとしての利用も可能です。

③Q 米の増産は良いが、スマート農業・大規模農家には手厚いが、我々のような小規模農家には何もない。同じ農業をやっているのに、何でないのか。個人の農家が高齢化で辞める人も多いので、益々拍車がかかる。何かの機会にでも、是非政府へ要望してほしい。



▲ 倉石支店

②Q 生産者に残留農薬の検査を依頼したようだが、営農担当職員の説明不足で検査期間中はJAに出荷できなかつたと話していた。

中期3ヵ年計画の営農の取り組みの重点施策にも掲げている巡回訪問の回数を増やして生産者の指導にあたつてほしい。

②A 営農経済担当常務にも連携し、中期3ヵ年計画に沿って指導・販売担当者の巡回訪問の回数を増やし、指導の徹底に取り組みます。

③Q 米の複数年契約について、JAも単価を決めて買い取りするのか。

③A これから全農とJAで協議して、JAに出荷契約している生産者にこれまで通りの概算金払いにするか、複数年契約にするかを選んでいただく形となると思いますが、決定し次第出荷契約者に通いたします。

たくさんのご意見・ご要望等に組合長はじめ役職員が回答し、ご理解を求めました。今後も皆さまのご意見をJA運営に反映してまいります。



▲ 三戸支店(田子地区)

名久井農業高校との連携活動

J A八戸グループと青森県立名久井農業高等学校は連携活動として、8月29日に出前授業、9月10日に施設見学と新人職員との意見交換を実施し、生物生産科・環境システム科の2年生35人が参加しました。この活動は、地域の課題解決の一環として、農業高校とJ Aとの連携活動を実施することにより、生徒の地域農業に対する理解を深めることと、活動に参加した生徒が就職を選択した際、選択肢にJ Aを取り入れる足掛かりとすることを目的としています。

◆出前授業

出前授業では、J A職員と株式会社JA八戸の果樹・花きが「JA八戸の果樹・花き」や「事業紹介」について説明。JA八戸の果樹についてはリンゴ、サクランボ、プラ

ム、桃や花きを取り上げました。安定生産と品質の向上により農家の所得向上に繋げていること、営農指導の強化や生産コスト削減のために肥料や農薬の試験を行い、生産者へ情報を繋げていることなどを説明しました。

事業紹介では、JAでは「総合事業」を行っており、多方面から組合員や地域住民の暮らしを支えていることを紹介。さらに、各部門の業務内容、教育研修制度など就職した際のサポート体制も充実していることを話しました。また、株式会社JA八戸の事業紹介では、ガソリンスタンド、灯油の配達、農機具や自動車

◆施設見学・新人職員との意見交換



▲車の整備を体験



▲実際にコンバインを操作する生徒

動車や農機具の整備を担当する整備センターやガソリンスタンドを見学しました。さらに、肥料や農薬などの資材を扱う中央グリーンセンター、西洋梨の選果作業など8か所の施設を確認しました。



▲意見交換会の様子

施設見学では、ネギやピーマンなどの野菜の集出荷を行った。川内予冷庫、ながいも共選施設のほか、車検、自

由に意見交換には新採用1年目の職員2人が、一日の仕事の流れ、職場内の雰囲気、やりがいや生徒の疑問に答えました。下長支店の関端ありがり共済窓口担当は「まだまだお客様対応が不慣れですが、「ありがとうございます」との感謝の言葉をいたたく機会もあり、やりがいもあります」と話しました。

参加した生徒は「JAではさまざまな事業を行っていることを知ることができよかったです」と話しました。

常勤役員・女性理事と女性部との意見交換会

女性部は9月5日、八戸営農センター（中央）で常勤役員と女性部との意見交換会を開き、女性部役員、JA役職員17人が出席しました。

意見交換会では、女性部活動の活性化や、より良いJA運営のため、女性部員が意見や要望を投げかけ、JA役職員が女性部に求められる役割などを答弁しました。今回の意見交換会の場で出た質問事項を一部抜粋して掲載します。



②Q 金融移動店舗車について、車で行ける人ばかりが利用するわけではないので、バス通りに停めてもらうことはできないか。

②A 電波の状況、警備上の問題、警察への届出等もあるため、難しいところもあります。利用率も考

え、検討はしますが、現状はそのままでお願いします。

③Q 農政対策委員会への女性部以外の部会の出席率が低いと思う。女性部役員としても繁忙期にんとか都合をつけて出席しているが、JA側はJAと農業者にとって有益な内容の委員会となるよう多くの出席を募らなければならぬのではないか。繁忙期を避け、場所も変えていただければ、もう少し参加しやすくなる。

①Q 八戸営農センター中央加工所のトイレを洋式にしてほしい。

①A トイレに関しては、全施設より要望が来ております。簡易トイレを使用している施設もございまして、使用頻度と施設等を見ながら、総合的に考えていきます。平日であれば、八戸営農センター（中央）の施設は、洋式もありますので、そこを利用していくべきだと思います。

③A 委員構成メンバーが、参加しやすい時期や場所を考え、出席率を高めていけるよう見直していきます。農政問題は、重要な課題です。どうすれば出席率が高まるのか踏まえ、委員構成メンバーではなくても参加できるようなスタイルをとるなどと考えています。



④Q JA職員の採用・定着のために、どのような対策を行つていただきたいと伺いたい。

④A まず、募集にあたり農協に興味を持っていただきたいということで名久井農業高校と連携し、農協の施設や事業を紹介する活動をしています。また、就活セミナーにも参加し、ブースを設けています。JA八戸グループ感謝祭等のイベントも活用しながら、若い方へも周知していきます。また、皆さんの家族、親戚の方へもお声がけいただき宣伝していただきたいと思います。

りんご「つがる」早めの収穫促す



▲ 品質を確認する出席者

きゅうり専門部は9月5日、川内予冷庫で、きゅうりの査定会を行いました。

畠山賢寿専門部長は「全施設共通して規格が統一されているので、この査定会で役員の皆さんで品質を確認し高値販売に繋げられるようにならう」とあいさつ。

査定会では、各施設6ヶ所分の荷受けしたきゅうりを持ち寄り、選果、選別方法が統一されているか確認し、適格に選別が行われていることを報告しました。今後、病気や生傷が増えてくることが予想されることから、各施設荷受けの際には、生産者へ気を付けるようにしてほしいと話しました。

生産者がより品質や規格をわかりやすくするために、出荷規格表の規格ごとの写真を増やしてほしいなどと要望があがりました。

きゅうり 荷受け施設の選果基準統一



▲ あいさつをする佐々木専門部長

りんご専門部は8月29日、三戸営農センターで早生種「つがる」目揃会を行いました。

佐々木幸雄専門部長が「つがるは硬さ重視の品種だが軟化しやすく、今年は特に生産しにくいと思います。市場も県産のりんごに期待しているので、ぜひ系統出荷をお願いしたい」とあいさつしました。

全農あおもりりんご課、市場2社から情勢報告が行われたほか、畠中喜浩販売担当が熟度調査の結果や入庫方法について報告。「つがる」の生育については、干ばつによる影響が懸念されたが、お盆以降のまとまった降雨により、果実肥大は平年並みとなりました。しかし、今後曇天が続き日照不足となると、十分な着色が見込めない可能性があることを説明しました。畠中担当は「高温が続き、着色が進まないまま果肉が熟す果肉先行型の年と予測されることから、着色にとらわれずに果実の硬さ重視で早め早めの入庫をお願いしたい」と呼びかけました。

寒締めちぢみほうれん草 播種から収穫までの流れを確認



▲ 農業資金をPRする職員

金融部は9月12日、五戸町の(地独)青森県産業技術センターりんご研究所県南果樹部で行った参観デーに職員4人が参加しました。農業資金のPRブースを設置し、アンケートを実施しました。ブースには約100人の来場者が訪れました。

アンケートからは、近年の物価高による経営や、後継者不足への不安があることがわかりました。来場者は「農業経営の悩みを行政へ相談することが多かったが、JAにも相談してよいとわかった」と安心した様子でした。

この取り組みは、第6次中期3カ年計画の「魅力ある農業を次世代につなぐJA」の取り組みの一環。金融部では、農業担い手や新規参入者へ必要な資金提供を行い、管内の農業基盤の維持、発展に取り組んでまいります。

県南果樹参観デー

農業資金をPR



▲ 栽培方法を説明する指導員

振興野菜専門部は9月5日、五戸営農センター(西部)で寒締めちぢみほうれん草栽培講習会を行い、新規作付予定者1人を含む6人が参加しました。

五戸営農センターの谷地村哲也指導員が播種から収穫までの流れを説明しました。指導員は「糖度は、8℃まで低下した地温に根部が当たることで上昇し始めます。11月上旬に15cm、12月上旬には23~25cmの草丈を目安にして、ハウスのサイドを開けるなどの生育に応じた温度調整をお願いします」と呼びかけました。

また近年、秋の気温が高く、草丈が伸びすぎることがあるため、播種は急ぐ必要が無く10月10日ごろを目安に蒔き終えるよう説明しました。

ちょっと待って! 詐欺の可能性があります



フィッシング詐欺やキャッシュカード詐欺、還付金詐欺など、特殊詐欺は年々多様化しています。
警察や役所などから、不安を煽る電話やメールが来ていませんか？

すぐに行く動に移すのではなく、まず詐欺を疑いましょう。

キャッシュカード詐欺



フィッシング詐欺

名前:〇〇〇〇
暗証番号:XXXXXX

HP情報
入力

偽



その他の手口



✓ 特殊詐欺チェックリスト

- 暗証番号を教えてください お金が戻ってきます
- カードの交換が必要です カード・口座が悪用されています
- 警察がご自宅に伺います
- このままだと逮捕される可能性があります
- このやり取りを口外すると罪に問われます
- 期日までに対応を行わないと取引が制限されます
- 指示に従ってATMの操作をしてください



1つでも当てはまつたら詐欺です！

すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。

⚠ 詐欺にだまされないためには

- 警察・公的機関を名乗る者から突然電話が来ても、一度電話を切り、申し出内容が正しいか確認するため電話をかけ直しましょう。その際、電話番号は自分で調べ直しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が8割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。
- 警察・検察は個人のスマートフォンに突然ビデオ電話をすることはなく、国際電話で連絡することもありません。不審な点がないか、落ち着いて確認しましょう。

＼JA銀行は被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。／

ATM付近で携帯電話を利用している方や窓口で多額の現金を引き出そうとしている方には、現金のご利用目的などをお伺いすることがございます。

何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



令和8年用 農業用免税軽油交付申請受付のお知らせ

令和8年に使用する農業用免税軽油の交付申請受付を、下記のとおり行います。

1 受付日時・場所

左記日程表のとおり

2 申請に必要なもの(当日持参するもの)

事 项	手 数 料	新規申請	継続申請	更新申請	書換申請
免税軽油使用者証 (前年以前交付のもの)	—	—	○	○	○
使用者証発行手数料 (県証紙代金)	400円	○	—	○	○
返信用切手代金	530円	○	○	○	○
耕作証明書 (農業委員会発行のもの)	300円	○	○	○	○
令和7年分免税軽油の 引取り等に係る報告書	—	—	○	○	○

3 その 他

- ①使用者を変更する場合(親から子へ等)は、耕作証明書の経営者の名称と使用者証の氏名が一致している事が申請の条件となる(違うと受付できない)ため、続柄のわかる戸籍謄本等と名義変更後の耕作証明書そして旧使用者証が必要です。また、新たに機械を変更する方は②の書類も必要となります。
- ②機械の変更・追加の方は販売証明書か小型特殊自動車標識交付証明書が必要となります。
- ③申請には印鑑は不要となります。
(ただし、耕作証明書の発行時に必要となる市町村も有りますのでご確認ください)
- ④令和7年分の免税軽油取引明細は、株ぱるじゃサービスで受付会場に準備いたします。
- ⑤免税軽油使用者証を紛失された方、また左記日程表の受付期間に申請できない方は、直接三八県税事務所(八戸合同庁舎)での申請になります。
- ⑥本年の受付より相対契約書が認められなくなりましたので申請数量が交付可能数量を上回る場合は、年間使用計画書が必要となります。
(わからない方は当日会場にてご相談ください)
- ⑦申請受付当日、体調不良の方は、ご来場をお控えください。

令和8年用 農業用免稅輕油申請受付日程表

受付日時	受付時間	受付場所	対象地区
10月31日(金)	9:30~12:30	JA八戸 下長支店	上長・下長・館
10月31日(金)	9:30~12:30	JA八戸 旧市川取次店	市川
11月5日(水)	9:30~14:00	JA八戸 福地事務所	福地・館
11月5日(水)	9:30~14:00	(株)ぱるじゅサービス 旧Aコープ 是川店(2階)	是川
11月6日(木)	9:30~14:00	(株)ぱるじゅサービス 階上給油所	階上
11月7日(金)	9:00~15:00 ※昼休業時間 (12:30~13:30)	JA八戸 五戸支店	五戸
11月6日(木)	9:00~15:00 ※昼休業時間 (12:30~13:30)	JA八戸 南部支店	南部・名川
11月7日(金)			
11月11日(火)	9:00~15:00	(株)ぱるじゅサービス 島守給油所	南郷
11月12日(水)			
11月11日(火)	9:00~15:00	JA八戸 営農経済本部	倉石
11月12日(水)			
11月13日(木)	9:00~15:00	(株)ぱるじゅサービス Aコープ 田子店(2階)	田子
11月14日(金)			
11月13日(木)	9:00~15:00	JA八戸 五戸営農センター(東部) (旧あぐりす)	川内
11月14日(金)			
11月18日(火)	9:00~15:00	三戸町役場(3階)	三戸
11月19日(水)			
11月20日(木)			
11月21日(金)			
11月19日(水)	9:00~15:00	新郷村役場 山村開発センター	新郷
11月20日(木)			
11月21日(金)			
11月25日(火)	9:00~15:00	(株)ぱるじゅサービス 本社	豊崎・上長
11月26日(水)	9:00~15:00	(株)ぱるじゅサービス 本社	全地区
11月27日(木)			
11月28日(金)			

本件に関するお問い合わせ

 株式会社ぱるじゅサービス 本社 TEL.0178-70-7811

誰もが
がんに
なり得る時代
だからこそ！

01
知っていますか?
がんの今

あなたの「もしも」にゆとりと安心を がん共済 お見積りキャンペーン がんのこと一緒に考えてみませんか？

2人に1人は“がん”
と診断されるリスクが…



国立がん研究センターがん情報サービス
「累積がん罹患リスク(2020年データに基づく)全がん」

もしも、がんになつたらどんなことが心配ですか？

命にかかわることへの不安 治療費への不安 収入が減ってしまうことへの不安

02
知っていますか?
がんの今

がんの死亡率は低下し、5年生存率も向上しています。
がんは、「付き合っていく病気」に変わってきています。

上皮内がんを含む
さまざまなもの

がん共済 JAのがん共済は
“がん”や脳腫瘍の診断時や再発時、
入院・手術・通院など幅広く保障します。



01

がんの3大治療法
(手術、抗がん剤、
放射線治療)に対応！

02

所定のがん治療を受けた
月ごとに、がん治療
月額共済金を受け取れます！

03

オプションの保障で
ご意向にあわせた
保障を自由に設計！

キャンペーン実施期間
2025年7月1日火～

キャンペーン中にお見積りのご依頼を受けた方
Newメタボリメジャーをプレゼント！

数に限りがございますので、無くなり次第終了とさせていただきます

New
メタボリメジャー
プレゼント！



【注意事項】 ●ご提供いただいた個人情報は、JA・JA共済連の事業および各種サービスのご提供・ご案内・充実等の目的以外
に使用いたしません。また、JA・JA共済連は「個人情報保護方針」を定め個人情報の保護に努めています。
●進呈品の交換、換金、返品はできません。
●この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせ先》

JAハ戸 共済推進課 ☎0178-70-7715

下長支店 ☎0178-28-2047 倉石支店 ☎0178-77-2051 三戸支店 ☎0179-22-3311

[25023800119]

丸いもの作柄は平年を上回るか？



營農
情報

① 作柄状況

令和7年産の気象経過として、植付時期の5月以降は気温が高く乾燥傾向で推移したが、8月に入ると降雨が多くなり、肥大に必要な土壤水分は足りると思われる。地上部の生育は順調に経過したが、葉渋病の発生が多く見られ、また一部炭疽病が発生した。

9月17日の生育観測圃調査結果を見ると、個体に大小の差が見えており重量は平年比で75%となつた。JA八戸全地区の作柄調査は10月9日に行う。

●生育観測圃調査結果

実施年	平均重量(g)	出荷量(t)	平均単価(円)	備考
H25	363	163.8	436	
H26	330	180.0	398	調査日9月22日
H27	303	212.0	390	調査日9月25日
H28	505	244.0	361	調査日9月23日
H29	326	214.0	323	調査日9月22日
H30	518	219.8	373	調査日9月22日
R1	660	232.9	320	調査日9月28日
R2	440	166.0	226	調査日9月22日
R3	383	148.0	317	調査日9月22日
R4	307	119.0	513	調査日9月21日
R5	246	137.0	462	調査日9月20日
R6	420	126.6	560	調査日9月19日
R7	287	—	—	調査日9月17日
平年	384	—	369	H17～R6年の平均値
平年比	75%	—	—	
前年比	68%	—	—	

② 挖り取りの注意点

(1)収穫の目安は、茎葉が7割以上枯死した時期で10月下旬から11月中旬までとする。

茎葉が青く生育している状態での収穫は芋が未熟のため行わないこと。未熟芋は貯蔵中に内部がコルク化する症状やアカの発生、腐敗助長の原因となる。

(2)掘り取り後、土が容易に落ちるまで陰干後、コンプレッサー等で土を落とすこと。

(3)根の除去はガストーチ等を使用するが、火柱が直接芋にあたらないように根を焼くこと。

なお、根は1cm弱残るように焼いた後に、軍手でひと擦りするときれいに取れる。

(4)保管は、乾燥しないように新聞紙で全体を覆うこと。また、コンテナの底で傷が付かないように新聞紙を厚めに敷くこと。

※出荷調整方法は、出荷説明会及び担当者より確認してください。

丸いものについてのお問い合わせ

八戸営農センター(中央) 田中 晃仁 TEL:080-2832-3187
五戸営農センター(西部) 山田 大陽 TEL:080-1690-2678
五戸営農センター(東部) 萩沢 一雄 TEL:090-5833-4009

三戸営農センター(三戸) 北向 一寿 TEL:080-2812-2267
三戸営農センター(田子) 田沼 英樹 TEL:080-2812-2269
営農経済部 指導課 小渡 匡進 TEL:090-5833-4008



野菜



1 ながいも

つるが青い状態での掘り取りは芋が未熟で貯蔵中の腐敗に繋がります。つるがしっかりと枯れたことを確認してから行いましょう。秋掘りをすることで来年の春作業に余裕ができ、スポンジ症等の品質低下を避けることができます。雪解けの遅いほ場から掘り始めるなどの段取りを確認しましょう。

また、機械のメンテナンスと動作確認を早めに行い作業事故のないよう十分注意をしましょう。

2 にんにく

- ・ネキリムシ被害がみられるほ場では、秋季に対象農薬の散布を行い害虫密度の低減に努めましょう。
- ・秋季の生育を確保するため、芽出し作業を行いましょう。

3 ねぎ …… 晩秋に向けてのポイント ……

- ・収穫終盤で葉先枯れや葉色が淡いほ場が多くなる時期です。特に一発肥料は一度肥料切れすると追肥しても食いつきが悪くなりますので、症状が見える前、定植後150日を目途に追肥型肥料(ハイパーCDUなど)を10a/20kg施用しましょう。
- ・※在圃性に優れる品種でも品質が低下しますので、計画的に収穫しましょう。
- ・昨年10月は、病害虫の多発で品質が低下しました。今年も気温が高いことが予想されますので10月末までしっかり薬剤散布を行いましょう。
- ・葉色が淡い場合はリン酸系の葉面散布資材(トップスコアリン・ポリコープ2号・メリット黄)を積極的に使用し葉色を改善し市場評価の高いねぎを生産しましょう。



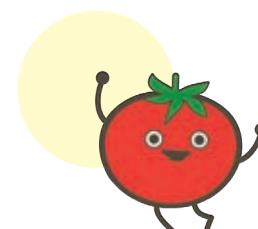
4 ごぼう

収穫間近ですが、引き続き病害虫の防除を徹底し、適期収穫に努めましょう。

また、機械の点検を実施し、作業事故防止に努めましょう。

5 トマト

- ・今年もトマトキバガの被害が多くみられました。ハウスのビニールを被覆したままだと成虫が越冬し春先から被害が増えることが考えられます。収穫終了後は、ハウスのビニールを剥ぎ余分に溜まっている肥料成分の除去とトマトキバガの対策を行いましょう。
- ・来年の栽培に向け土壤診断を行いましょう。



6 ミニトマト

- ・収穫作業終盤です。今年度作業終了後はできる限りハウスのビニールを剥ぎ余分に溜まっている肥料成分を除去しましょう。
- ・来年の栽培に向けて土壤診断を行いましょう。

7 きゅうり(ハウス抑制栽培) 今後の管理のポイント

- ・摘心は枝の先端が小さいうちに指先で摘むようにしましょう。
- ・受光を確保するために、取り遅れないよう定期的に摘葉しましょう。
- ・一斉摘心、強摘心は樹勢の低下や奇形果の原因になるので注意しましょう。
- ・肥大を促すため、外気温が18℃を下回る頃サイド換気を開閉し、温度確保をしましょう。

8 ピーマン

降霜で収穫できなくなるまでは出荷対応しますので頑張って収穫してください。

9 さやいんげん

- ・降水後は、灰力ビ等の病気の発生に気を付けましょう。
- ・古い葉の摘葉や葉面散布剤の活用により、樹勢の維持に努めましょう。
- ・ハダニやアザミウマ等、害虫は見つけ次第駆除を行いましょう。



10 きぬさや・スナップ

- ・夜露の多い時期、葉害を防ぐ為にも薬剤散布は日中に済ませましょう。
- ・芯が蕩け易い時期なので、カルシウム剤の散布をしましょう。
- ・雨降り前の薬剤散布を心掛けましょう。

11 寒締めちぢみほうれんそう

- ・11月上旬の草丈の目安は15cmです。園地の生育状況に合わせて草丈が小さい場合はハウス内を温かくし、大きい場合はハウスを開放し換気をして温度調整をしましょう。
- ※雨が降る場合は閉めますが、閉めっぱなしにすると病気が発生しやすくなるので注意してください。

果 樹



りんご

収穫作業は生産情報等を参考に、自園地の果実を確認しながら適期収穫を心掛けましょう。

○腐らん病対策

今年度も発生が多く見られました。発生が多い園地では、ふじの収穫後できるだけ早めに、晴天の日を選んで『ペフラン液剤25』の1,000倍又は『トップジンM水和剤』の1,000倍又は、『ベンレート水和剤』の2,000倍のいずれかを散布しましょう。

※収穫後の特別散布は採果痕などからの腐らん病感染防止効果が高くなります。

収穫時につる折れ、つる抜けとして残ったつる(果柄)から侵入して発病することが多いので、つるが果台に残らないように収穫しましょう!!



花 き



秋の菊類が咲いてくる時期です。外は寒いですが、ハウス内では病害虫に気を付けましょう。また、寒暖差などによって花が赤くなったり、強い霜に当たると花が焼ける恐れがあります。菊類は15℃以上を目標に管理しましょう。カンパニュラは活着が済み、ドンドン生長する時期です。ハウス内を高温にしがみないように、換気をしっかり行い、土が乾燥してたらかん水してください。

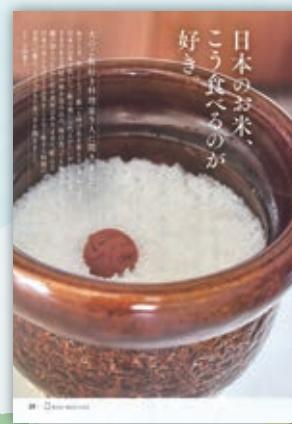
11 November

JAカレンダー

1 土	●南部支店地域ふれあい活動
2 日	●JA八戸U-8組合長杯サッカー大会(プライフーズスタジアム) ●よこまち×JA八戸マッチデー(プライフーズスタジアム)
3 月	●文化の日
4 火	
5 水	
6 木	●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)
7 金	●金曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)
8 土	●五戸支店年金友の会集い(アグリパークおおさわ)
9 日	
10 月	
11 火	
12 水	
13 木	●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)
14 金	●金曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)
15 土	●ローン相談会(下長支店) ●五戸支店地域ふれあい活動 ●女性部軽トラ市(上長本店職員駐車場)

16 日	
17 月	
18 火	
19 水	
20 木	●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)
21 金	●金曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)
22 土	●第4回キッズあぐり塾(閉校式)
23 日	●勤労感謝の日
24 月	●振替休日
25 火	
26 水	
27 木	●定例理事会(営農経済本部) ●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)
28 金	●金曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)
29 土	
30 日	

得する・役に立つ・元気が出る「家の光」11月号のご紹介



日本のお米、
こう食べるのが
好き。



農ライフのすすめ パンジー＆ビオラの 寄せ植え

- ・(特集) お金の不安を手放そう
- ・ひと目でわかる! 食と農のいま 第3回 どこから食料はやってくるのか
- ・(手芸) フェルトで作る午の正月飾り

定価 900円(税込)

ご購読のお申し込みは各支店窓口までどうぞ!!

臨時理事会（9/11開催）

議案第1号 令和7年産米生産者概算金単価および共同計算支出見込の変更について

定例理事会（9/29開催）

案 件

議案第1号 アパート等事業資金の貸付承認について

議案第2号 リスク評価書(特定事業者作成書面等)の改正について

議案第3号 職制規程の一部変更について

議案第4号 子会社管理規程の一部変更について

議案第5号 情報セキュリティ基本規程の一部変更について

議案第6号 育児休業等に関する規程および介護休業等に関する規程の一部変更について

議案第7号 役員責任調査委員会について

報告事項

第 1 号 組合員の加入及び脱退等について

第 2 号 内部監査報告書について

第 3 号 マネー・ローンダーリング等資金供与対策に係る報告について

第 4 号 「JAネットバンク利用規定」等の一部改正について

第 5 号 支店運営委員会の開催報告について

第 6 号 委員会報告について

第 7 号 人事異動について

第 8 号 各部の事業実績並びに業務報告について

第 9 号 常勤役員・参事の主要行事出席と行事予定について



J A の す が た 令和7年9月末現在

組合員数	正 9,492人 准 4,741人 計 14,233人
役員	27人
職員 (准職員含む)	288人
出資金	34.7億円
貯金	952億円
貸出金	346億円
長期共済保有高	3,151億円
購買品供給高	30.5億円 (令和6年度)
販売品販売高	94.2億円 (令和6年度)

南郷地区年金友の会つどい



南郷地区年金友の会は9月6日、下長支店南郷地区年金友の会つどいを岩手県の国民宿舎えぼし荘で行い、年金受給者36人が参加しました。

のだ塩工房にて作業工程を見学し

たほか、道の駅のだ「ぱあぶる」や宇部煎餅店で買い物を楽しみました。宴会では、春日惇夫会長のあいさつ、高橋夏男支店運営委員長の乾杯で始まり、豪華な料理に舌鼓を打ち、景色を満喫したり、のんびりと入浴を楽しみました。また、カラオケや踊りで交流を深め、最後は、八幡馬を全員で踊りました。

参加者は「良い天気で景色を満喫できた」「来年も参加したいので、ぜひ企画してほしい」と話しました。

第13回 JAハ戸 「家の光の集い」のご案内



家の光三誌
愛読者の皆様へ
第13回 JAハ戸
「家の光の集い」のご案内
家の光三誌(家の光、ちゃぐりん、地上)
購読者の方々へ日頃の感謝を込め、
『家の光の集い』を開催いたします。



講演 南極での生活から学んだ 食の大切さと防災への備え

1973年青森県八戸市生まれ。調理師。母親としては初の調理隊員として第57次南極地域観測隊に参加。「世界一受けたい授業」(日本テレビ)で紹介された「悪魔のおにぎり」が大反響を呼び、南極での料理が話題となりました。

■著書『南極ではたらく かあちゃん、調理隊員になる』(平凡社)



渡賀 淳子氏

日 時 令和7年12月6日(土) 13時～16時
受付時間：12時30分～

開催場所 ユートリー 1F 大ホール

住所：八戸市一番町1丁目9-22

※駐車場はユートリーをご利用ください。割引券を発行いたします。



●お申込締切 令和7年11月18日(火)まで

●参加者人数 先着150名様 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ先：総務部 総務課 TEL:0178-70-7711

東北農政局青森県拠点からのお知らせ

さらなるスマート農業の推進に向けて～スマート農業技術活用促進法のご紹介～

農業者の減少下でも生産水準が維持できる食料供給体制を確立するため、「スマート農業技術活用促進法※」を施行しました。法律に基づく生産方式革新実施計画の認定を受けることでさまざまなメリット措置が受けられます。

※農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用の促進に関する法律

主な メリット 措置

- ▶補助事業における優遇措置が受けられます。
- ▶日本政策金融公庫から長期低利の融資を受けられます。
- ▶設備投資の際、税制上の優遇措置が受けられます。

補助事業活用に有利！

[申請者]
農業者又はその組織する団体

認定の対象となる事業活動は、スマート農業技術の活用と農産物の新たな生産の方式の導入をセットで相当規模で行い、農業の生産性を相当程度向上させる事業活動です。



新品種導入で作期分散、可変施肥田植機の稼働率向上

栽培管理システムのデータを他の農業者と共有・分析

生産方式革新実施計画の作成には、東北農政局が伴走支援します。

お問い合わせ先 東北農政局生産部環境・技術課 TEL:022-221-6193 (8:30~17:30 土・日・祝除く)



J A八戸での陸奥八仙の取扱いについて

このたび、JA八戸で陸奥八仙を取扱うこととなりました。

当JAでは、「華吹雪」や「華想い」という品種の酒米を作付けしており、八戸酒造では、その酒米を使用した日本酒を製造し、販売しています。

陸奥八仙 特別純米【緑ラベル】
720ml 1,980円(税込)



陸奥八仙 純米吟醸【オレンジラベル】
ひやおろし 720ml 2,200円(税込)
陸奥八仙 純米吟醸【オレンジラベル】
ひやおろし 1.8 ℥ 3,960円(税込)



商品に関するお申し込み・お問い合わせ 営農経済部 販売課 TEL:0178-61-6336 FAX:0178-77-2959

頭の体操 クロスワード

↓ タテのカギ

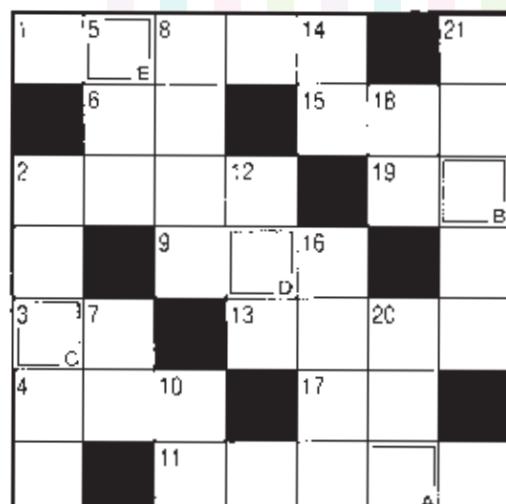
- 川辺や海岸で見られる冬鳥。東京都民の鳥です
- 熱海と並んで有名な、伊豆半島東部の温泉地
- 分別して出します
- 雄弁は銀、——は金
- 陶器よりも高い温度で焼きます
- 耳の長い動物
- 天高く——肥ゆる秋
- 暦の上ではこの日から冬
- 櫛(くし)の材料によいとされる木
- 『源氏物語』の作者は紫——です
- SLとも呼ばれる蒸気——

→ ヨコのカギ

- 育つこと。七五三は子どもの——を祝う行事です
- 果敢に若武者が戦う
- 江戸時代のタクシーです
- 秋の山を彩ります
- 「豚」の音読み。——カツ
- 金属の輪を長くつないで作ります
- 旅先の体験を書き綴ったもの
- 平安貴族の乗り物。モーと鳴く動物が引きます
- よく晴れた日の、夕日の色といえば
- 佐渡島にはこの鳥の保護センターがあります
- ギターに張ります



クロスワードを解いて、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



(出題) ニコリ

編集後記

10月は「神無月(かんなづき)」。全国の神様たちが島根の出雲大社に集まり、不在になることからこの名がついたといわれています。そのため、出雲地方では、この時期を「神在月(かみありつき)」と呼ぶそうですよ。②

▶八戸市上野(Sさん)

涼しくなってようやく秋の気配を感じるようになりました。先日、きのこ「はつたけ」と栗を収穫しました。きのこは秋ナスと煮つけて食べました。栗もおいしかったです。山の幸に感謝!

皆様のお声

皆様からいただいたご意見・ご感想をご紹介いたします



職員のうごき

【異動】

(令和7年9月8日付)
金融課▷米穀畜産課
上村 僚
三戸営農経済センター▷米穀畜産課
澤口 和正

【退職】

(令和7年9月19日付)
▷中村 奈都子(三戸支店)

▶八戸市市川町(Oさん)

実家に帰って、クロスワードに挑戦してみました。今年は6月に三男も無事に生まれて楽しい毎日を過ごしています。

▶南部町福田(Oさん)

猛暑の夏、今年はどうかなあと思っていたら、彼岸が来るときつかり咲きました。彼岸花、感心します。

農家組合員以外の方でも是非ご相談ください!!

ローン相談会

開催日

令和7年 11月15日 土

時 間 午前9時~正午

■ローン相談会のお問い合わせはお気軽にこちらまで
(下長支店) TEL: 0178-20-1391
住 所: 八戸市大字河原木字河原木後10
『JAとのお取引はこれから』というお客様もお気軽にどうぞ!!

平日はお忙しいお客様と土曜日に
ご相談させていただきます。
ご予約のない方もお気軽にご来場くださいませ。



check



9月号の当選者 おめでとう ございます

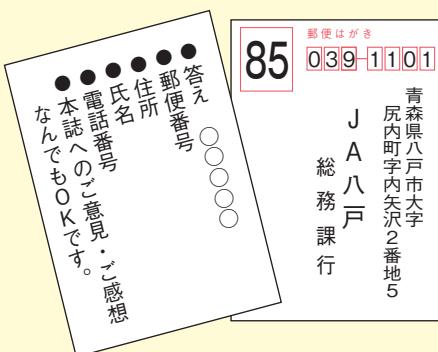
賞品の発送をもって当選
発表とさせていただきます。



クロスワードの答えの応募方法

ハガキに「クロスワードの答え」と「JAや本誌に対するご意見・ご感想」をご記入の上、どしどしご応募ください。

正解者の中から抽選でグリーンセンター・JA農産物直売所・㈱ぱるじゃサービス各給油所・Aコープ店で利用できる商品券1,000円分を5名様に差し上げます。



しめ切り
11月15日の
消印まで有効

※ご応募いただいた皆様の個人情報は、「皆様のお声」コーナーでのご紹介及び、クイズ当選者への賞品発送にのみ、使用させていただきます。

※ご意見・ご感想が記載されていないハガキは抽選の対象から省かせていただきますので、ご了承ください。

令和7年度 **JA** 株式会社 ぱるじゃサービス

引換券
車両用給油割引券
(1L/20円引き)
(キャリタリタリタリ)

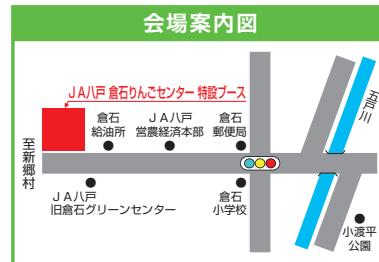
農業機械・自動車展示会

日 時 令和7年10月24日(金) ▶ 25日(土)

24日 午前10時～午後3時まで

25日 午前10時～午後2時30分まで

場 所 JA八戸 倉石りんごセンター 特設ブース
(弊社倉石給油所隣り)
五戸町大字倉石中市字上ミ平69-2



ご来場者の方に記念品の進呈

(株)ぱるじゃサービス給油所で使える車両用給油割引券(1L/20円引き)

※本券1枚で1回1油種使用できます ※但し宅配灯油・宅配軽油・免税軽油・店頭販売灯油は除く

★ご成約記念品

期間中に100,000円以上お買い上げの方にご成約記念品
プレゼント!なにをもらえるか!?お楽しみに!!

農業機械メーカー

- ヤンマー農機販売(株)
- (株)みちのくクボタ
- 三菱農機販売(株)
- (株)ISEKI Japan
- やまびこジャパン(株)
- (株)ササキコーポレーション
- (株)ショーシン
- (株)太陽

生産者&JA 共同購入 コンバイン

型式
YH448AEJU
4条刈り
51.5馬力(グロス)
48.4馬力(ネット)



自動車メーカー



- 青森日産自動車(株)
- 青森三菱自動車販売(株)
- 青森三菱ふそう自動車販売(株)
- いすゞ自動車東北(株)
- (有)八戸重工商事

生活資材関連

- JA全農あおもり
県南葬祭センター
- フジ医療器

特価販売!!



展示会についての
お問い合わせ先

JA八戸グループ
株式会社 ぱるじゃサービス 本社 TEL. 0178-70-7811

※写真はすべてイメージです。

八戸農業協同組合

〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字内矢沢2番地5 TEL. 0178-70-7711 FAX. 0178-70-7716
編集・発行/総務部 総務課 TEL. 0178-70-7711 FAX. 0178-70-7716 発行日/令和7年10月15日
ホームページアドレス/<http://www.ja-hachinohe.or.jp/> E-mail:kouhou@ja-hachinohe.or.jp

UD FONT この広報誌は見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。 VEGETABLE OIL INK この広報誌は環境対応型植物油インキで印刷しています。

Palja 20